

◆第6回 中部ブロック居住支援協議会に係る勉強会

趣旨説明

○今回の勉強会の目標(ねらい)

<課題・悩み> <期待・要望>

- お互いの業務内容を理解していない
- 明確な目標が共有できていない
- 福祉と住宅の連携といっても何をしてよいのか分からない
- 要配慮者の住まいの相談はどこに持ちもちこまれているの

～過去の勉強会のアンケートから～

- 福祉部局では不動産業者との連携がとりにくい
- 福祉部局が忙しすぎる
- できる範囲を決めるのではなく、できることから始めたい
- 関係部局で話し合える場が増えてほしい

<勉強会の内容>

ワークショップ

- 福祉部局・住宅部局がグループを構成し、話し合える場
- 課題・悩みの共有、目標の共有担当者が抱える問題⇒グループで共有
- お互いの業務内容の把握

<ねらい(目標)>

居住支援の枠組みの中で、

『福祉部局と住宅部局がどのような役割を担っているか』を認識する。